

南仏夜話・夫（ハズ）は偽者（1951）

ON THE RIVIERA

メディア 映画

ジャンル コメディ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 90分

初公開日 1952/03/07

公開情報 FOX

【解説】

南フランスはリヴィエラを舞台に、D・ケイが一人二役で見せるすれ違いコメディで、「シュヴァリエの巴里ッ子」のリメイクにもあたる。ナイトクラブに立つジャック（ケイ）と恋人コレット（カルヴェ）はクラブのオーナーから新しい演し物を求められていた。そんな時、世界一周飛行から帰ってきた有名人アンリ（ケイ）の姿を見てひらめくジャック。なんとアンリとジャックは瓜二つだったのだ。ジャックは早速アンリの物真似で構成したショウを開き、大喝采を浴びる。一方、アンリの航空会社は資金難で苦しんでおり、アンリは資金調達のためロンドンへ飛ぶ。そこへ現れたのは会社乗っ取りを企む商売敵ペトリン（ミュラー）。今夜開催されるレセプションでアンリが不在だと知られたくない腹心たちは、ジャックをアンリに成り済ませさせてペトリンをケムに巻こうとするのだが、アンリが妻リリー（ティアニー）とうまくいっていない事を知っているにも関わらずジャック扮するアンリはリリーに御執心。そこへ、ロンドン行きを切り上げたアンリが帰ってきたからコトはややこしくなるのだった……。ケイの一人二役モノとしては「ダニー・ケイの 天国と地獄」の方が断然上だが、こちらもリゾート地の風光明媚な景観とナイトクラブで繰り広げられるナンバーがお楽しみ。肝心のすれ違いによるお笑いはやや不発。

【クレジット】

監督	ウォルター・ラング	Walter Lang
製作	ソル・C・シーゲル	Sol C. Siegel
原作	ルドルフ・ルーター ハンス・アドラー	Rudolph Lothar Hans Adler
脚本	ヴァレンタイン・デイヴィス フィービー・エフロン ヘンリー・エフロン	Valentine Davies Phoebe Ephron Henry Ephron
撮影	レオン・シャムロイ	Leon Shamroy
音楽	アルフレッド・ニューマン	Alfred Newman
出演	ダニー・ケイ ジーン・ティアニー コリンヌ・カルヴェ マルセル・ダリオ ジャン・ミュラー アン・コーディー ジョイス・マッケンジー シグ・ルーマン グウェン・ヴァードン	Danny Kaye Gene Tierney Corinne Calvet Marcel Dalio Jean Murat Ann Codee Joyce MacKenzie Sig Ruman Gwen Verdon